

# ゆっくら通信

社会福祉法人ゆっくら  
〒301-0834  
茨城県龍ケ崎市古城 3204  
電話番号 0297-85-4301  
<http://yukkora.jp/>



## ～ウィルスとの共存は、永遠に～

社会福祉法人ゆっくら 理事長 杉江 彰

自然には逆らえません。台風、洪水、高潮、地震、津波、噴火等は防げません。ウィルスによる人間社会への影響も自然災害です。人間にできることは、被害が最小限になるようにすることだけです。巨大災害に見舞われたとき、日本の経済活動はマヒ状態になり、日常生活が大きく制限されてきました。こんどの新型コロナウィルスでは、世界中がもっと大規模に制限され、経済活動の世界的マヒ状態が起きています。

タンス（1m以上の距離を）がスタンダードです。しかしまだまだ不慣れの人が多く、「早くコロナ以前の状態に戻りたい」という願望をしています。

いくら治療薬やワクチンが開発されても、万能ではありません。次の新新型コロナウィルスが発生したら、使い物になりません。2019年までの生活スタイルに戻ることはできないと思います。

新型コロナウィルスとの共存の時代の身近な生活スタイルは、「マスク、手洗い、うがい」であり、三密回避（密集、密閉、密着はダメ）、ソーシャルディ

新型コロナウィルスの世界的大流行 2020年の今こそ、個人のレベルでも社会全体でも、これまでの全ての生活スタイルや社会の仕組み等を根底から問い直す時期になっているではないでしょうか？



## ～「花のある日常」～

フレッシュグリーン 安武

入社前草花に無関心であった私が、園芸の仕事に励むことが出来ているのはひとえに周りの方の支えがあってこそだと感じています。まだ勤務して数ヶ月ですが、メンバーさんからの励ましや他愛のない会話から「少しずつ園芸の一員として受け入れられてきている」という感覚ができており、非常にうれしいです。

又、皆さんが大切にしている花を私も一緒に育てていくうちに、「花って可愛くて愛おしいな」と感じるようになりました。

さらに日々メンバーさんそれぞれの良い面に触れていく中で、「この方たちが育てた花を虫に食われてなるものか」・「ハウス周りの雑草撲滅！」・「納品先でより売上が向上するように配置しよう」等の感情が沸いています。そしてそれが自身のモチベーションに繋がっていると実感しています。



私自身が力になれることはまだまだ少ない現状ですが、出来ることは全力でメンバーさんや園芸の環境に返していきたいと考えています。「1人増えたからこそより良くなった」と思っただけのように仕事に向き合っていきたいと思います。9月上旬の秋冬用苗のポット上げ（苗の植え付け）も多くの方の協力もあり一段落しました。今後も多くのお客様に美しい花を提供できるように園芸メンバー全員で愛情をこめて育てていきます。



遊びに来た「ふーちゃん」産まれています

## ～「今年も納涼祭！」～

地域活動支援センターわかば M・Aさん

わかばでは夏恒例のイベント、納涼祭を行いました。焼きそば、フランクフルト、カボチャサラダ、キュウリ漬けにブルーベリーアイス。どれもおいしくお腹いっぱい、とても楽しかったです。思えば様々な意味で不自由な今ですが、わかばメンバーは日々それぞれが出来ることを探しチャレンジしています。毎日来て作業に出る人、来るだけが精一杯だけれど諦めない人、面白いことがないかいつも考えている人やほとんど来れないけれど生活と向き合っている人。

そんなメンバーが集まり、楽しさを持ち寄ったことで気持ちがひとつになり、成功した納涼祭でした。良く晴れた日で、火起こしから始まり、かいた汗がいつまでも乾かないアツいアツい夏になりました！！



## ～つばめの話し。。。～ ボランペの家 立石

つばめは昔より水田の稲の害虫を食べてくれる益鳥としてとても大事にされていたそうですそんな事からつばめは縁起が良い鳥でつばめが巣を作る家は縁起が良くつばめの巣が多いほど繁盛すると言われてきています、そんな縁起の良い鳥がここ数年グループホームマリナーの軒先に巣作りによって来ています、毎年この時期になると親鳥の飛び交う姿や雛の鳴き声にメンバーさんや職員共々癒されています。初めてマリナーに巣作りをした時は蛇に食べられてしまい、次の年は作り上げた巣をカラスに壊されてしまいました。

そんな事から次の年からは巣を守るためにカラス除けを作りようやく雛が巣立つ姿が見られるようになりました。今年も例年通り巣を作りカラス除けをつけ、順調に雛の頭も見え始め親鳥たちが飛び交う姿を見守る日々が続いていたそんなある日、巣の中が空っぽに・・・「ま・さ・か・」でした。

今年も残念なことにまたカラスにやられてしまいました。来年こそは益鳥としてコロナを吹き飛ばし、また雛が巣立つ姿が見られるよう巣作りによって来てほしいです、楽しみに待っていたと思います。



《つばめの巣が幸運の象徴と言われている理由》  
 ・つばめは玄関先に巣を作りフンを落とし汚れる事からこまめに掃除をするようになり清潔が保たれて行きます。  
 幸運は玄関から・・・と言われるように綺麗にすることで幸運が舞い込むと言われています。  
 ・つばめの巣は穏やかな人の集まるところに出来る。  
 そこに住んでいる人は巣を壊したり撤去したりしない穏やかな人が住んでいるからと言われています。

## ～健康講座を開催いたしました～ & ～勉強会を行いました～

### 地域活動支援センターふれんず 猪瀬



毎日、猛暑日が続いており。ふれんずでは8月13日熱中症対策についての講座を開催しました。講師は、あけぼの薬局内守谷店薬剤師の篠崎裕司先生にお願いしコロナウイルス感染拡大予防の観点から初の試みオンライン（コンピュータネットワーク通信）で行いました。内容は、1. 熱中症を発症する原因、症状について 2. 熱中症を発症してしまった時の対応方法 3. 日々過ごす中で熱中症にならない工夫について分かりやすく説明していただきました。ポイントとして、熱中症を防ぐため野外では人と2メートル以上の十分な距離を取ってマスクを外し熱中症を防ぐ。涼しい服装、日傘や帽子を着用し暑さを避ける。喉が渇いていなくてもこまめに水分の補給。部屋にてエアコン使用中もこまめに換気を行う。暑さに備えた体づくりと日々の体調管理を行うなど。健康に関するこのテーマは継続して行ってきたいと思っています。

8月4日相談支援事業所マリナー所属の相談員猪瀬氏を招きグループホームに入所されている方、ふれんずに通所されている方を対象に勉強会を開催しました。

内容は、共同生活援助（グループホーム）、宿泊型自立訓練施設の役割や日頃どのような支援を行っているか分かりやすく説明をしていただきました。また、日中活動としまして就労継続支援A型・B型、生活介護の内容についても説明をしていただきました。

日頃、規則正しい生活が送れているかセルフチェックシートを使用し日頃の生活の様子を再確認し自分の生活を見直すことができる良い機会となりました。



| 事業所名         | 電話番号          | 所在地                           |
|--------------|---------------|-------------------------------|
| 本部           | 0297-85-4301  | 〒301-0834 龍ヶ崎市古城3204 2F       |
| ゆうあいワークイン    | 0297-64-1335  | 〒301-0005 龍ヶ崎市川原代町2422-10     |
| 花農場          | 0297-64-1393  | 〒301-0005 龍ヶ崎市川原代町2422-11     |
| 古城の家         | 0297-85-4304  | 〒301-0834 龍ヶ崎市古城3204          |
| ともだち村        | 0297-58-5201  | 〒300-2307 つくばみらい市板橋2147-1     |
| ふれんず(本部)     | (板橋マリナーへ)     | 〒300-2312 つくばみらい市神生530 きらくやま内 |
| ふれんず(板橋マリナー) | 0297-58-0466  | 〒300-2307 つくばみらい市板橋2147-4     |
| ボランペの家       | 0297-57-0756  | 〒300-2307 つくばみらい市板橋2147-4     |
| 相談支援事業所マリナー  | 0297-58-3670  | 〒300-2307 つくばみらい市板橋2147-4     |
| わかば          | 029-836-8544  | 〒305-0861 つくば市台町1-2-2 福祉センター内 |
| フレッシュグリーン    | 029-875-3680  | 〒305-0861 つくば市谷田部4701-2       |
| やたべ          | 080-7163-1576 | 〒305-0861 つくば市台町1-2-2 福祉センター内 |